

ご 注 意

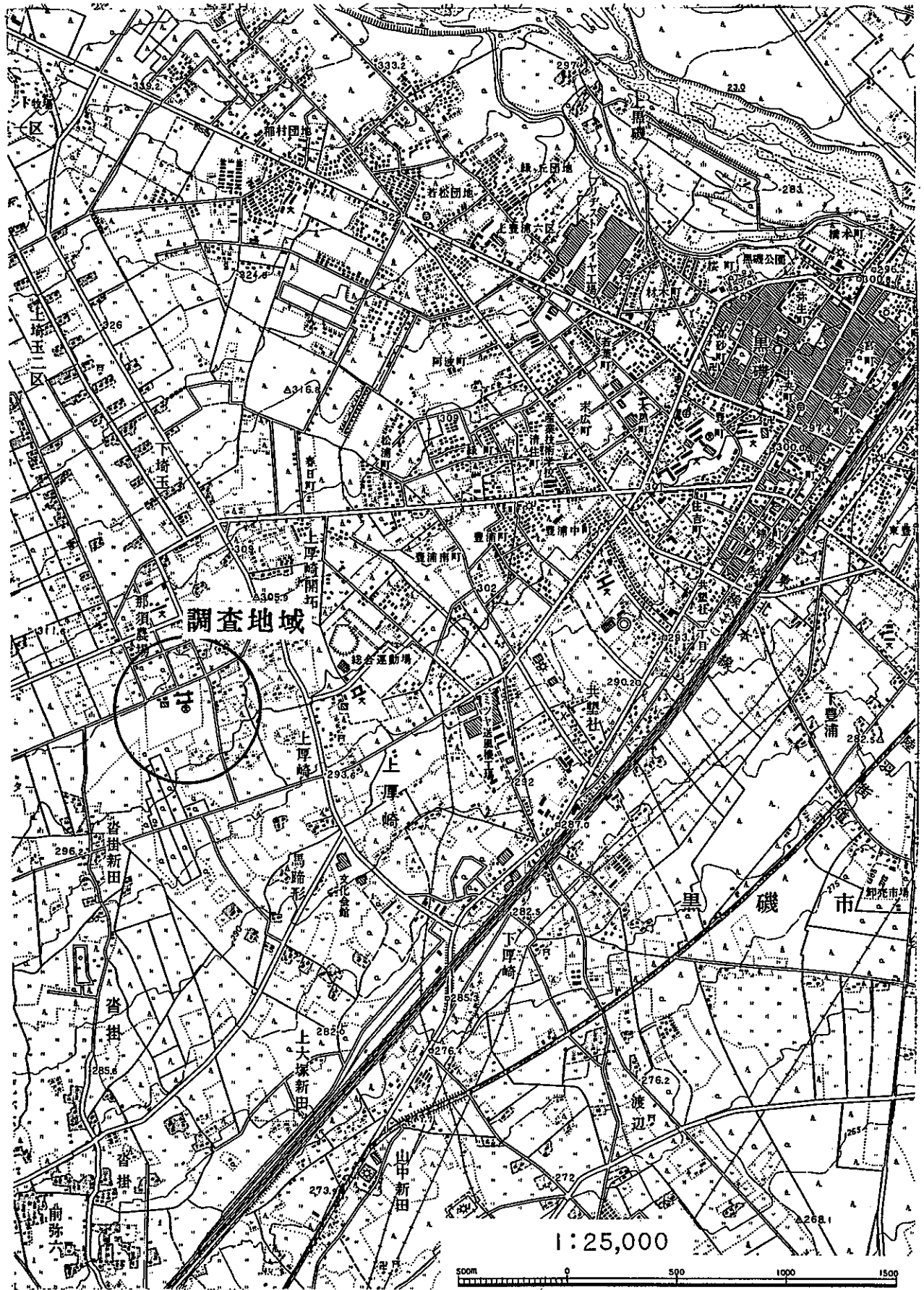
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

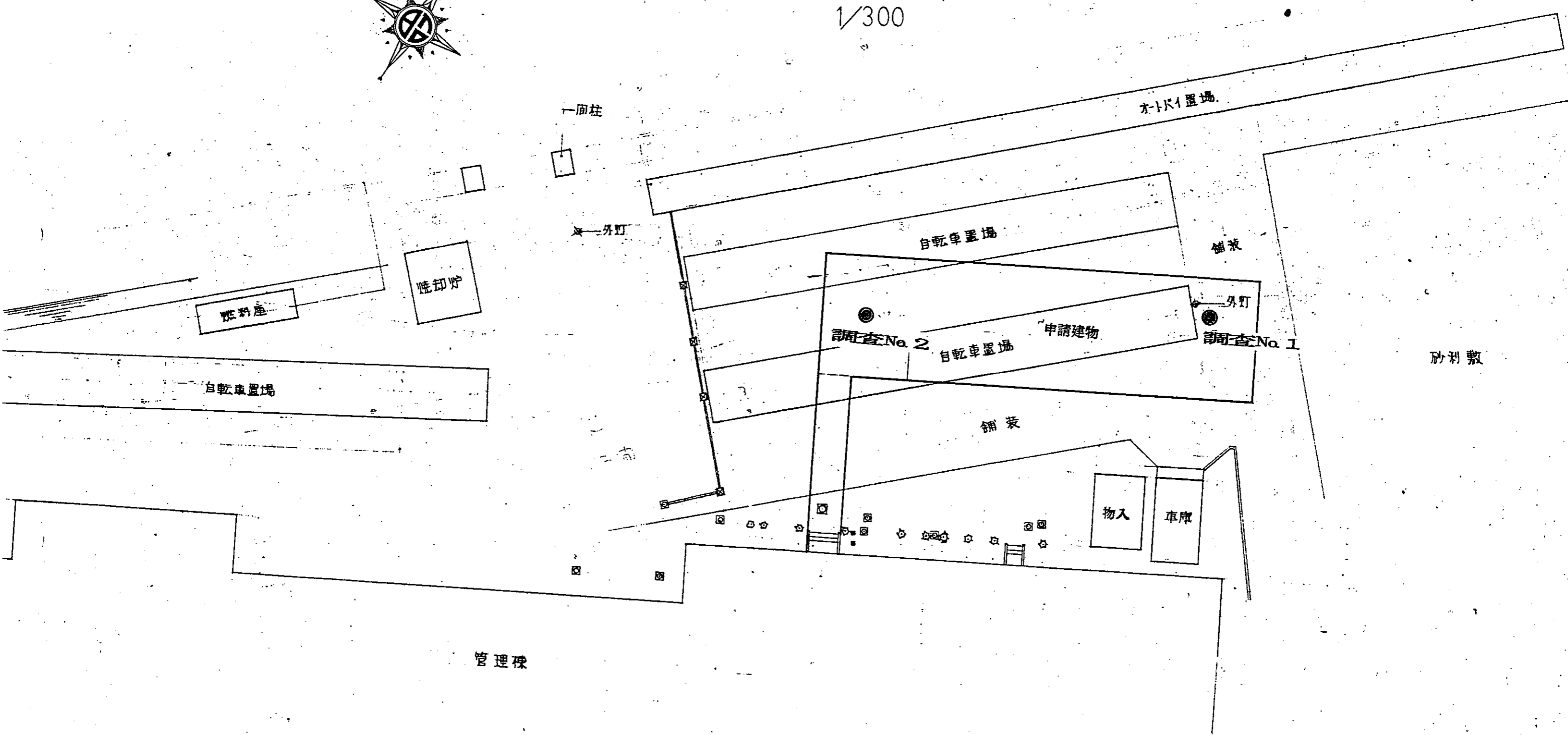
栃木県土木部建築課

案内図



地質調査位置図

1/300



土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調 査 名 県立黒磯南高校普通教室棟新築工事地質調査委託

調査年月日 60 年 11 月 日

調 査 地 点 黒磯市上厚さき747

標 高 +0.017 (KBM+0.0m) m

~ 年 月 日

ボーリング孔: No. 1

機種

孔内水位(自然,泥) なし m

調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観 察 記 録				標 準 貫 入 試 験					採取試料・原位置試験		方注1) 注2) 法								
				土質記号	土質名	色調	記 事	深さ m	打撃 回数 貫入量 g/cm	10 cm ごとの 打 撃 回 数			N 値					試料 番号	測定 番号				
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10		20	30			40	50	60	
0		0.60	0.60		舗装及び基礎																		
1		1.40	0.80		表 土	暗黄褐色	ローム混る。盛土の様層。	1.15	2	1	1							1	1.15				
2		1.90	0.50		砂質ローム	黄褐色	砂混入多い。有機物混る。	1.50	35	25								1	1.50				
2		2.90	1.00		粘土ローム	黄褐色	粘着力強い。	2.15	5	2	1	2						2	2.15				
3		3.55	0.65		砂質ローム	黄褐色		2.45	30									2	2.45				
4				○	砂 礫	青灰色	上位30cm位砂狭び。 手体礫φ5mm~30mm内外。 大礫φ100mm内外点在あり。 崩壊性激しい。 マトリックス粗砂多い。 5.50m附近礫φ200mm内点在 主体礫φ5mm~50mm位。 粗砂混入多い。褐灰色。 7m附近褐色の粗砂多い。 崩壊激しい。 9m附近礫φ80mm~150mm位 の礫介在。 主体礫5mm~50mm位。 12.7m附近φ200mm位の玉石 点在。 13m附近~若干凝灰質を呈 す。 主体礫φ5mm~40mm位, 透水激しい。 14m~主体礫10mm~30mm 玉石介入あり。	3.15	8	1	3	4							3	3.15			
4								3.45	30													3	3.45
5								4.15	50	33	17											4	4.15
5								4.27	12		2											4	4.27
5								5.15	50													5	5.15
5								5.25	10													5	5.25
6								6.15	50	16	19	15										6	6.15
6								6.43	28			8										6	6.43
7								7.15	50	26	24											7	7.15
7								7.34	19			9										7	7.34
8								8.15	50	31	19											8	8.15
8								8.29	15			5										8	8.29
9								9.15	50	28	22											9	9.15
9								9.28	13			3										9	9.28
10								10.15	50	35	15											10	10.15
10				10.26	11			1										10	10.26				
11				11.15	50													11	11.15				
11				11.24	9													11	11.24				
12				12.15	50	40	10											12	12.15				
12				12.26	11			1										12	12.26				
13				13.15	50	17	33											13	13.15				
13				13.35	20													13	13.35				
14				14.15	50	26	24											14	14.15				
14				14.33	18			8										14	14.33				
15				15.15	50	22	28											15	15.15				
15		15.30		15.30	15			5										15	15.30				

備 考

注1) 試料採取方法の記号

注2) 原位置試験方法の記号

T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー
 P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー
 D: デニソン型サンプラー

土 質 柱 状 図 報 告 用 紙

調査名 県立黒磯南高校普通教室棟新築工事地質調査委託

調査年月日 60年11月 日

調査地点 黒磯市上厚さき747

標高 高 -9.091 (KBM+-0.0m) m

年 月 日

ボーリング孔: No. 2

調査責任者

標準貫入試験 孔内水位(自然, 泥)なし

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験			採取試料・原位置試験						
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 10cm 20cm 30cm	N	値	試料番号	深さ m	方法		
0																
1		0.80	0.80	盛土	黒褐色		上位30cm位碎石黄褐色腐植物木片混る有機質土	5	1	2	2			1	1.15	標準貫入試験
2		2.20	1.40	ローム	黄褐色		有機物若干混る。	6	2	2	2			2	1.45	
3		3.10	0.90	砂質ローム	黄褐色			30	13	17	20			3	2.15	
4								50						4	2.45	
5								28			8			5	3.15	
6								50						6	3.43	
7								50						7	4.10	
8								10						8	4.20	
9								36						9	5.10	
10								30						10	5.18	
11								36						11	6.15	
12								30						12	6.45	
13								36						13	7.15	
14								30						14	7.45	
15								24						15	8.15	
16								30						16	8.45	
17								50						17	9.15	
18								24						18	9.45	
19								42						19	10.15	
20								30						20	10.45	
21								50						21	11.10	
22								10						22	11.20	
23								50						23	12.10	
24								15						24	12.25	
25								50						25	13.10	
26								18						26	13.28	
27								50						27	14.10	
28								4						28	14.14	
29								50						29	15.10	
30								7						30	15.17	

備考

注1) 試料採取方法の記号

T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー
P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー
D: デニソン型サンプラー

注2) 原位置試験方法の記号